

「第11回 土木設計関係技術発表会」 発表概要書

発表内容	事例名（業務名）	令和4年度 頓原・松江維持出張所管内附属物点検他業務
	業務発注者名	中国地方整備局 松江国道事務所
発表者	所属協会名	島根県測量設計業協会
	所属会社	(株)藤井基礎設計事務所
	発表者名	花田 晋一郎

発表事例の概要

＜図表も含め1000字(40字×25行)程度以内＞

①業務の内容、技術的特徴

【業務の目的】

本業務は、松江国道事務所 頓原・松江維持出張所管内の安全かつ円滑な交通の確保を図るため、道路附属物（標識、照明施設等）を点検し、現状の把握とともに変状の早期発見と対策の要否の判定並びに点検調査作成及び点検計画の更新を行うことを目的とする。

【主な業務の内容】

- ・附属物（標識、照明施設等）点検要領（H31.3 国土交通省 道路局 国道・技術課）（以下、要領）に基づき、松江国道事務所管内の道路標識、道路照明施設、道路情報提供（収集）装置等の初期点検及び詳細点検を行う。
- ・要領に基づき、点検の結果並びに措置の内容等を記録した点検調査を作成する。
- ・本業務において点検を実施した道路標識、道路照明及び道路情報提供（収集）装置の点検結果について、『全国道路施設点検データベース』の『道路附属物データベース』に登録を行う。
- ・松江国道事務所が管理する全ての道路附属物（標識、照明、道路情報提供（収集）装置）について、今後の点検計画の更新を行う。

②高評価の要因

- ・準備期間が短い中で、関係機関と遅滞なく調整を行い、事故や大きなトラブルもなく確実な点検を実施した。
- ・点検作業中において、問題点の報告・緊急報告等について、迅速な対応を実施した
- ・発注者の意向を踏まえた積極的な提案、疑問点・不明点の都度報告・確認等、発注者とコミュニケーションを密に取りながら業務を遂行した。

③務遂行上、苦勞した点・工夫した点

- ・過年度の点検実施状況を整理し、本業務の点検範囲を優先順位の高い区間へ変更することを提案した。
- ・維持工事への対応指示に活用することを意識した結果資料を作成した。
- ・ヒューマンエラーの防止や、安全に配慮した道路交通規制計画などを主眼とした安全管理を実施した。
- ・現場における点検漏れの防止や、社内『品質・リスク管理室』による技術検討会などの品質管理を実施した。
- ・発注者及び関係機関とコミュニケーションを密にとり、情報の確認・共有を行った。

* 概要書記載上の留意事項

- ①業務の内容、技術的特徴等を簡潔に記載
- ②表彰に至る高評価の要因等を簡潔に記載
- ③業務遂行上、苦勞した点や工夫した点等を簡潔に記載

* 発表資料作成上の留意事項

- ①パワーポイントにて25枚程度以内に簡潔にまとめる
- ②上記の概要書記載上の留意事項①～③に留意して作成